

ご入学、ご進級おめでとうございます

学校長 鎌 田 直 純

桜の花に吹き渡る風と共に新しい季節が訪れ、菊の園の新学期が始まりました。新入生の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。また在校生の保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。私自身美しい武蔵野の自然の残るこの地で希望に胸膨らませた子供達と出会うことができるのは、この上ない喜びであります。春は、明るい陽射しに蕾が花となり、万物の命が生まれる季節です。お子様方も大きく育って行くことでしょう。

現在東京学芸大学は、国立大学法人として大きな変革の時期を迎えております。近年教員養成の質をより向上させることを求められ、組織やカリキュラムを改変して参りました。そして附属校もその存在意義を問われています。それぞれの学校・園に特色を求められているのです。その中でわが校は特に国際教育、異文化間教育に力を入れて、グローバル社会の中でのびのびと力を発揮する人材を育て、日本のこれからの小学校の先導的な役割を果たすために様々な課題に取り組んでいます。今まで培ってきた教育理念に沿った基礎学力の習得、年間行われる行事を通して育つ健やかな身体と協調性など、それぞれの子ども達が生き生きと学校生活を送りながら生きる力を育んでいけるよう研究と実践を行っています。

4月から私も東京学芸大学から新しい校長として参りましたが、新鮮な気持ちで教員達と共に本校の発展に尽くしていく所存です。保護者の皆様にはこれまでと同様、なにとぞ本校の運営にご支援、ご協力をお願いいたします。